

カラーリボンの紹介～あなたはいくつ知っていますか?～



パープルリボン PURPLE RIBBON



女性への暴力の根絶や、すい臓がんの啓発をはじめとする、社会や医療の各分野で用いられるアウェアネス・リボンです。

参加団体

NPO法人全国女性シェルターネット
<http://nwsnet.or.jp/>



文京区女性団体連絡会
<https://www.bunkyo-danjo.jp/>





ホワイトリボン WHITE RIBBON

世界155カ国に広がる「すべての女性が安全に妊娠・出産できる世界を目指して」支援活動を行うシンボルです。

参加団体

公益財団法人ジョイセフ
<https://www.joicfp.or.jp>




イエローリボン YELLOW RIBBON

障害のある人もない人も、住みなれたまちで、心豊かにその人らしく暮らし、学び、働くことができる、障害者権利条約はそうした社会をめざしています。イエローリボンはそのような社会を、全ての人と共に作っていくためのシンボルマークです。

参加団体

日本障害フォーラム(JDF)
<http://www.normanet.ne.jp/~jdf/>




ティール&ホワイトリボン TEAL AND WHITE RIBBON

子宮頸がんについての正しい知識の普及啓発活動のシンボル、アウェアネス・リボンとして世界中で活用されています。

参加団体

認定NPO法人キャンサーネットジャパン
<http://www.cancernet.jp>



ピンクリボン PINK RIBBON

乳がんの正しい知識を広め、乳がん検診の早期受診を推進するなどの、世界規模のキャンペーンシンボルです。



レインボーリボン RAINBOW RIBBON

平和やSOGIコミュニティを象徴する旗として世界共通に使われる6色のレインボーカラーを、多様性を認めるシンボルとしたアウェアネス・リボンです。

※SOGI(Sexual Orientation and Gender Identity): 性的指向や性自認

参加団体

NPO法人共生社会をつくるセクシュアル・マイノリティ支援全国ネットワーク
<http://www.kyouseinet.org/index.html>




オレンジリボン ORANGE RIBBON

子ども虐待防止運動のシンボル。子どもたちの今、そして未来が、太陽のように明るく暖かくあるようにとの思いが込められています。

参加団体

認定NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク
<http://www.orangeribbon.jp/>




レッドリボン RED RIBBON

UNAIDS(国連合同 エイズ計画)のシンボルマークにも採用されている、エイズへの理解と支援を象徴する、アウェアネス・リボンです。

参加団体

特定非営利活動法人HIVと人権・情報センター
<http://www.npo-jhc.com/>




ゴールドリボン GOLD RIBBON

小児がんに対する理解や支援をよびかけるときに使われる世界共通のシンボルマークです。


参加団体

公益財団法人がんの子どもを守る会
<http://www.ccaj-found.or.jp/>



グリーンリボン GREEN RIBBON

世界的な移植医療のシンボルです。グリーンは成長と新しいのちを意味し、“Gift of life”(いのちの贈りもの)によって結ばれた臓器提供者(ドナー)と移植が必要な患者さん(レシピエント)のいのちのつながりを表現しています。



ブルーリボン BLUE RIBBON

拉致された日本人の生存と救出を願うアウェアネス・リボンです。カナダでは受動喫煙防止運動、アメリカ合衆国ではインターネット上における言論の自由を守るためのシンボルとなっています。